

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループ経営ビジョン

「なくてはならない」技術に挑み、健やかで潤いのある生活を支える。

連結売上高
250億円連結営業利益
16億円

② 中長期の経営戦略

1. グローバル5極体制の展開

日本、アメリカに加えインド（2019年）、イタリア（2020年）、中国（2023年）での拠点活動。グループ間連携強化とシナジー創出でFREUNDブランドのプレゼンス向上を目指す。

3. 新製品・新事業開発

新たな製品と事業領域を求めて積極的に投資し、売上と利益の拡大を同時に追求。

2. 基盤事業の強化と拡大

市場占有率の上昇と事業規模拡大を通じた連結売上高の増加を目指す。

4. 経営基盤の強化

社員一人ひとりが自ら考え行動する風土改革の促進、効率性・生産性の向上を推進。

③ 対処すべき課題

① 海外経済変動への対応

- ・ 欧米の高金利水準継続と中国不動産市場停滞による景気下振れリスク
- ・ 円安、労働力不足に伴う物価上昇、通商政策などの影響を注視

② 医薬品供給不足への対応

- ・ 医薬品業界の大手メーカーを中心とした生産能力増強に対応。グローバル市場での成長機会の確保が必要。

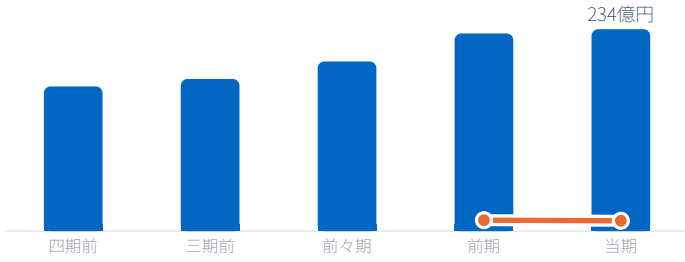
③ グローバル展開による経営効率化

- ・ 日本、アメリカ、インド、イタリア、中国での5極拠点間連携とシナジー創出
- ・ 各地域での市場ニーズ対応と製品開発の加速が課題

面接で使えるポイント

- ・ 医薬品製造で世界唯一、機械装置と化成品を同一企業で手掛ける造粒・コーティング技術企業
- ・ グローバル5極体制（日本・米国・インド・イタリア・中国）で2027年2月期売上高250億円を目指す
- ・ 経営理念『創造力で未来を拓く』のもと、5つの創造を実践する研究開発型企業

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）

要するに
フロイント産業株式会社(当社)、子会社 4 社(うち

主力事業・セグメント

- ・機械法人向け 71.6%
- ・化学・食品法人向け 28.4%

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
234億円営業利益率
5.1%財務健康度
48点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 45.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
612万円平均年齢
45.2歳平均勤続
12.7年女性管理職
14.9%男性育休
66.7%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

